

## I 第21週の発生動向 (2012/5/21~2012/5/27)

1. 手足口病については、東地方+青森市保健所管内で**警報**が発令されています。

## II 第21週五類感染症定点把握

注：五類感染症定点把握疾病の警報・注意報については、二次保健医療圏単位で判定しています。

青森県内の定点(医療機関)数については青森県感染症発生動向調査TOPページをご覧ください。

疾患名	東地方+青森市		弘前		八戸		五所川原		上十三		むつ		青森県計		増減数 (前週からの増減)	東地方(再掲)		青森市(再掲)	
	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点		数	人/定点	数	人/定点
小児科 +内科 (85) インフルエンザ	5	0.4	11	0.7	40	2.9	4	0.6	23	2.6	28	4.7	111	1.7	-54			5	0.4
(74) RSウイルス感染症			4	0.4	1	0.1	6	1.2	4	0.7	2	0.5	17	0.4	7				
(75) 咽頭結膜熱	3	0.4	5	0.6			2	0.4			1	0.3	11	0.3	3			3	0.4
(76) 人形赤血性レンサ球菌咽頭炎	22	2.8	13	1.4	32	3.6			3	0.5			70	1.7	-11			22	2.8
(77) 感染性胃腸炎	68	8.5	49	5.4	25	2.8	25	5.0	60	10.0	55	13.8	282	6.9	7			68	8.5
(78) 水痘	16	2.0	3	0.3	3	0.3	9	1.8	7	1.2	6	1.5	44	1.1	9			16	2.0
(79) 手足口病	45	5.6											45	1.1	18			45	5.6
(80) 伝染性紅斑	7	0.9	1	0.1					1	0.2			9	0.2	-1			7	0.9
(81) 突発性発しん	7	0.9	1	0.1	5	0.6	1	0.2	5	0.8	1	0.3	20	0.5	1			7	0.9
(82) 百日咳	1	0.1	1	0.1					3	0.5			5	0.1	3			1	0.1
(83) ヘルパンギーナ											1	0.3	1	0.0	0				
(84) 流行性耳下腺炎	3	0.4	2	0.2	2	0.2			2	0.3	1	0.3	10	0.2	-7			3	0.4
眼科 (86) 急性出血性結膜炎															0				
(87) 流行性角結膜炎			3	1.5			5	5.0					8	0.8	2				
基幹 (92) クラミジア肺炎															0				
(93) 細菌性髄膜炎															0				
(95) マイコプラズマ肺炎			1	1.0	5	5.0					11	11.0	17	2.8	8				
(96) 無菌性髄膜炎															0				

は警報、は注意報。「空欄」：患者発生無し。

## III 表II以外の感染症法対象疾患 (注：届出状況は速報値です)

- (9) 結核(二類全数把握疾患)：青森市2人、八戸1人、五所川原1人、上十三2人 (2012年計:191人)
- (34) つつが虫病(四類全数把握疾患)：上十三1人 (2012年計:2人)
- (58) アメーバ赤痢(五類全数把握疾患)：上十三1人 (2012年計:1人)
- (68) 梅毒(五類全数把握疾患)：弘前1人 (2012年計:2人)

## IV 病原体検出情報 ( )内は、検査材料及び検体採取日、患者数です。

- ・インフルエンザ患者名6名(咽頭ぬぐい液、鼻汁、3/30~4/14)・・・**インフルエンザウイルスA H3亜型**：弘前(2)、八戸(1)、**インフルエンザウイルスB型**：弘前(3)
- ・感染性胃腸炎患者1名(直腸ぬぐい液、4/10)・・・**ノロウイルスG II型**：弘前(1)
- ・上気道炎患者1名(鼻汁、4/2)・・・**ライノウイルス(HRV)**：弘前(1)
- ・下気道炎患者3名(鼻汁、4/2、4/5)・・・**HRV**：弘前(2)、**RSウイルス及びHRV**：弘前(1)

# 感染症の窓

## E型肝炎 (四類全数把握疾患)

E型肝炎は、E型肝炎ウイルス(HEV)による急性肝炎です。アジアでは流行性肝炎として重要で、東南アジアでは雨期、広範囲の洪水の後に発生します。伝播は、患者の便に排泄されたウイルスによる糞口感染です。

日本等の先進国では、輸入感染症と考えられてきましたが、最近では渡航歴のない患者の報告がみられ、HEVは土着していると考えられます。また野生のイノシシの生レバー、野生のシカの生肉、市販の豚の生レバーを食べて発症したとの報告もあり、人獣共感染症の可能性も示唆されています。

症状は、平均6週間の潜伏期間後に、悪心、食欲不振、腹痛、褐色尿を伴う強い黄疸を呈します。妊婦では劇症肝炎の割合が高いため注意が必要です。予防として、汚染地域に旅行する場合は、飲料水、食物に注意し、加熱したもののみ食べるよう心がけることです。(参考 IDWR「感染症の話」)

2011年には、全国の23都道府県で総計61人の発生が報告され(表1)、年齢別では40代以降で多くなっています(表2)。県内では、2008年に2人、2009年に1人、2012年第20週に1人報告されています。

表1 2011年の都道府県別患者報告数

都道府県名	人数	都道府県名	人数
北海道	14	三重県	3
山形県	1	兵庫県	3
福島県	1	和歌山県	1
埼玉県	1	岡山県	1
千葉県	4	広島県	1
東京都	9	山口県	1
神奈川県	3	徳島県	1
石川県	1	愛媛県	1
福井県	1	福岡県	3
岐阜県	1	佐賀県	1
静岡県	6	長崎県	1
愛知県	2	総数	61

表2 年齢区分別患者報告数

年齢区分	人数
0歳	0
1~4歳	0
5~9歳	0
10~14歳	0
15~19歳	0
20~24歳	5
25~29歳	1
30~34歳	0
35~39歳	5
40~44歳	8
45~49歳	4
50~54歳	3
55~59歳	9
60~64歳	10
65~69歳	9
70歳~	7

V 県内インフルエンザ情報

警報レベル開始基準値：30人/定点、警報終息基準値：10人/定点、注意報基準値：10人/定点

(※ 警報注意報基準値は保健所ごとの定点あたり報告数が基準となっています。)

保健所管内別届出人数

週	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
東地方	40	41	13	13	6	2	1		1	7	2		
弘前	225	153	115	54	53	51	46	67	67	18	9	11	11
八戸	234	218	167	211	223	158	154	176	168	49	56	69	40
五所川原	80	87	60	18	14	10	13	26	35	22	8	15	4
上十三	303	276	222	273	276	225	161	190	126	60	33	23	23
むつ	257	322	243	153	70	57	65	134	177	79	46	35	28
青森市	313	233	155	134	89	44	23	44	53	33	18	12	5

A型（迅速診断キットによる型別です）

週	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
東地方	40	41	12	11	3	1	1						
弘前	214	123	53	22	23	18	7	1	2	1			
八戸	196	162	93	84	31	67	71	55	59	18	22	24	14
五所川原	73	80	57	13	8	7	5	8	7	6	3	4	1
上十三	246	174	106	65	33	32	5	3	3				
むつ	245	288	221	140	53	21	13	18	12	2	3		
青森市	275	170	109	73	43	7	6	5	8	13	9	4	3

B型（迅速診断キットによる型別です）

週	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
東地方			1	2	3	1			1	6	2		
弘前	11	30	62	32	30	33	39	66	65	17	9	11	11
八戸	25	39	60	110	122	75	75	115	101	30	32	45	26
五所川原	7	7	3	5	6	3	8	18	28	16	5	9	3
上十三	46	89	108	197	236	189	152	184	117	60	33	23	22
むつ	3	19	22	13	17	36	52	116	165	77	43	35	28
青森市	17	45	42	54	45	37	17	39	44	18	9	8	2

年齢区分別

週	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
～5ヶ月	8	4	4		4	2	4	2		3	1		2
～11ヶ月	15	15	6	11	12	8	17	8	11	10	4	2	1
1歳	69	65	36	33	38	29	25	17	31	8	14	7	3
2歳	76	62	51	35	41	45	18	21	22	14	6	10	3
3歳	98	95	58	53	58	54	36	41	32	13	5	8	6
4歳	130	93	78	56	51	49	43	28	31	19	6	12	1
5歳	113	102	83	50	52	42	57	32	42	15	9	8	4
6歳	98	104	61	79	45	48	36	50	60	19	7	6	3
7歳	91	87	58	58	42	28	25	50	46	15	12	8	2
8歳	62	67	33	63	56	19	26	44	35	12	10	17	4
9歳	55	59	38	46	46	16	11	58	49	15	13	11	10
10～14歳	229	222	170	152	109	73	70	171	137	51	37	45	54
15～19歳	60	43	50	26	18	17	12	39	41	30	7	10	6
20～29歳	67	46	35	24	36	28	19	24	15	8	8	8	2
30～39歳	95	88	71	59	50	41	25	21	18	13	12	6	3
40～49歳	64	62	54	34	24	21	11	15	22	9	5	3	5
50～59歳	41	41	29	26	16	9	11	4	14	8	8	2	1
60～69歳	26	30	20	21	16	7	7	8	15	3	5	1	1
70～79歳	33	28	18	15	13	4	6	4	4	1	2	1	
80歳以上	22	17	22	15	4	7	4		2	2	1		

VI 保健所管内別全数把握疾患発生状況（青森県）

（届出数は速報値です）単位：人 2012年第2週～第20週

週	期 間	東地方+青森市	弘前	八戸	五所川原	上十三	むつ
2	H24.1.9 ~ H24.1.15			レジオネラ症1人			
3	H24.1.16 ~ H24.1.22	後天性免疫不全症候群1人		急性脳炎1人			
4	H24.1.23 ~ H24.1.29	後天性免疫不全症候群1人					
5	H24.1.30 ~ H24.2.5						
7	H24.2.13 ~ H24.2.19						
8	H24.2.20 ~ H24.2.26						
9	H24.2.27 ~ H24.3.4			劇症型溶血性レンサ球菌感染症1人			
10	H24.3.5 ~ H24.3.11						
11	H24.3.12 ~ H24.3.18						
12	H24.3.19 ~ H24.3.25						
13	H24.3.26 ~ H24.4.1		梅毒(1人)				
14	H24.4.2 ~ H24.4.8						
15	H24.4.9 ~ H24.4.15			腸管出血性大腸菌感染症1人 急性脳炎1人			
16	H24.4.16 ~ H24.4.22						
17	H24.4.23 ~ H24.4.29						
18	H24.4.30 ~ H24.5.6						
19	H24.5.7 ~ H24.5.13						
20	H24.5.14 ~ H24.5.20	腸管出血性大腸菌感染症1人 E型肝炎1人	つつが虫病1人				

VII 結核(二類全数把握疾患)

単位：人

2012年第2週～第20週

週	期 間	東地方+青森市	弘前	八戸	五所川原	上十三	むつ
2	H24.1.9 ~ H24.1.15	1		3	1	1	3
3	H24.1.16 ~ H24.1.22	2	1	4	1	1	
4	H24.1.23 ~ H24.1.29	3	2	1	2		1
5	H24.1.30 ~ H24.2.5	2	1	2	1		
6	H24.2.6 ~ H24.2.12	1		1		2	
7	H24.2.13 ~ H24.2.19	3			1	6	
8	H24.2.20 ~ H24.2.26	1	2	4	2	3	
9	H24.2.27 ~ H24.3.4	9					
10	H24.3.5 ~ H24.3.11	3	3	2	1	1	
11	H24.3.12 ~ H24.3.18	5		4		4	
12	H24.3.19 ~ H24.3.25		1	3		5	1
13	H24.3.26 ~ H24.4.1	1	6	3	1	3	
14	H24.4.2 ~ H24.4.8	1	2	4		3	
15	H24.4.9 ~ H24.4.15		4	1	2	1	
16	H24.4.16 ~ H24.4.22	5	2	4		1	
17	H24.4.23 ~ H24.4.29	3		7		1	
18	H24.4.30 ~ H24.5.6	2	1	7	1		
19	H24.5.7 ~ H24.5.13	3	1				
20	H24.5.14 ~ H24.5.20	1	1	2	1	2	

VIII 全数把握疾患発生状況（全国-青森県）

（注：届出状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

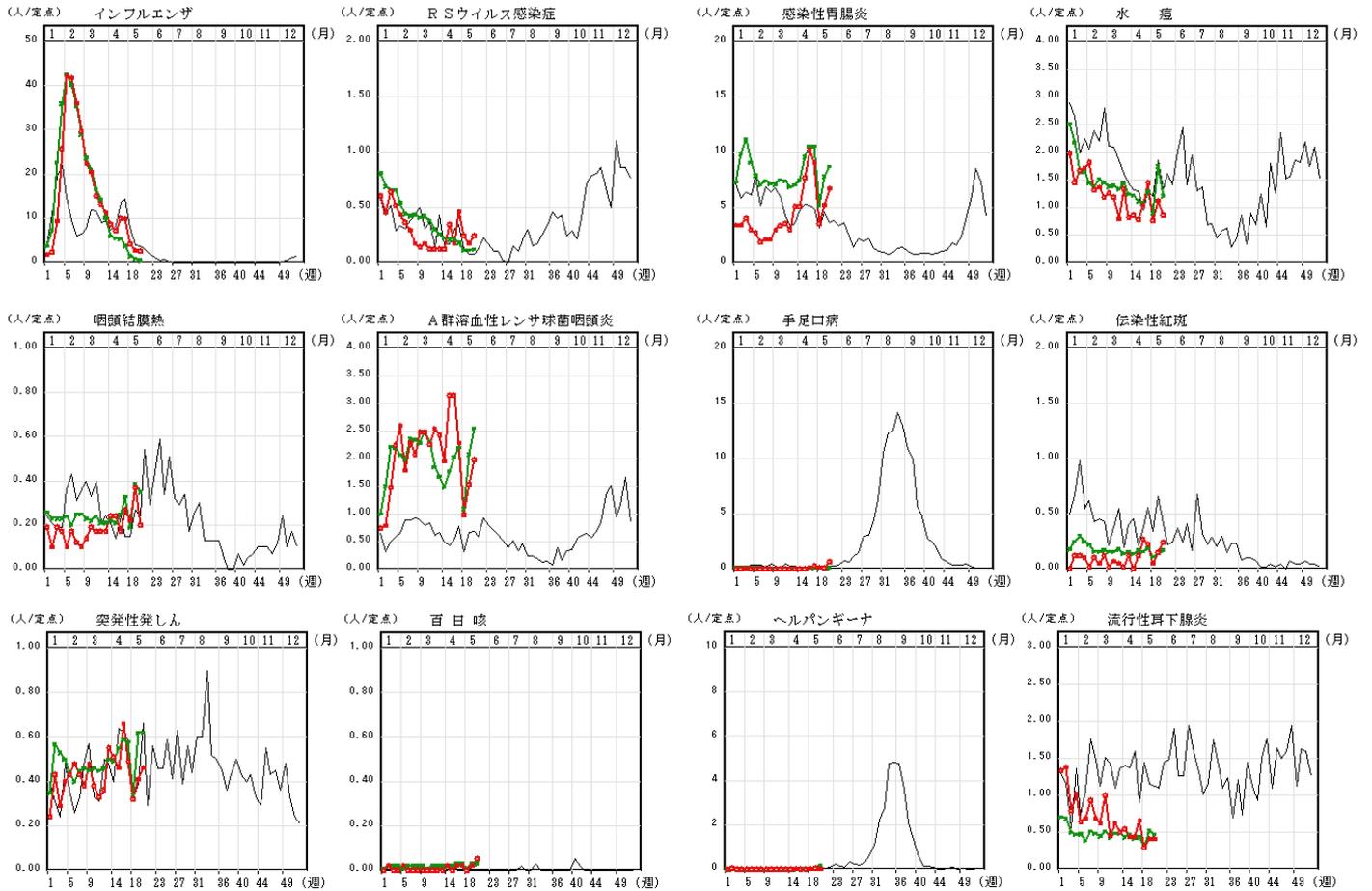
2012年5月29日8時30分集計速報値

	二類	三類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	五類
	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノコックス症	オウム病	コクシジオデス症	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	ポツリヌス症	マラリア	ライム病	レジオネラ症	レプトスピラ症	アメーバ赤痢
全国	10966	2	98	328	12	9	60	78	5	3	1	98	51	14	2	27	1	248	4	315
青森県	188	0	0	2	0	0	1	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	1	0	1
	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
	ウイルス性肝炎	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	髄膜炎菌性髄膜炎	梅毒	破傷風	パルモマイシン耐性腸球菌感染症	風しん	麻しん							
全国	80	193	6	71	115	501	19	6	300	35	27	216	126							
青森県	0	2	0	0	1	2	0	0	2	0	0	0	0							

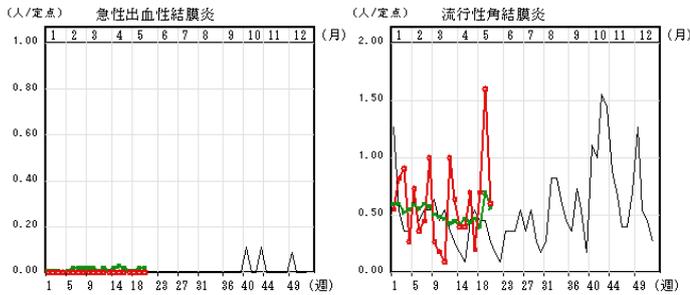
グラフの説明 ○—○は 2012 年青森県、——は 2011 年青森県、○—○は 2012 年全国

IX インフルエンザ・小児科定点把握疾患週別推移

2012 年第 20 週



X 眼科定点把握疾患週別推移 2012 年第 20 週



XI 基幹定点把握疾患週別推移 2012 年第 20 週

